

平成27年度事業実績

柱	事業名	事業の概要	開催 日時	場所
非行・被害防止対策の推進	青少年の非行・被害防止全国強調月間	○広報・啓発活動を行った。 ・県庁舎、別大興産スタジアム横断幕掲示 ・市町村民会議への協力依頼 ・のぼり、たすき、帽子の貸し出し	7月	全県
	地域コンソーシアムへの参加	○地域の育成環境を整備するため、通信事業者と地域の育成関係者が協働して、青少年を健全に育てる地域社会づくりのための青少年環境対策合同会議を実施した。 期日 8月5日 場所 大分県庁舎新館 81会議室	8月5日	全県
	ネットパトロール事業	○県民会議職員によるインターネット上の交流サイト（Twitter）のネットパトロールを行い、学校や関係機関に情報提供を行った。 （平成27年度 15件）	年間	全県
	携帯・ネット利用に関する保護者向け啓発講座（インターネット出前講座）	○携帯電話事業者と連携し、小中学校PTA、市町村の青少年健全育成関係者向けに出前講座を行い、ネットモラルの向上・被害防止を図った。 （30回実施 受講者数 3,728名）	年間	全県
	啓発資料等の作成・配布	○地域ぐるみの非行防止の機運を醸成するため、啓発資料（ポケットティッシュ、チラシ等）を作成し、配布した。	年間	全県
	非行・被害防止講演会	○総会后、会員対象に研修会を行った。 講師： 足立 直隆 氏 （大分少年院統括専門員） 演題：「犯罪非行少年の立ち直りへの支援について～少年院の現場から～」	6月24日	全県
体験活動の推進	体験活動支援事業	○青少年団体に対して、バス借り上げ費用を補助した。 ・補助額：各20,000円 ・交付団体：6団体 日本ボーイスカウト大分第1団 なかつ子ども劇場 大分ロータリークラブ 長峰小学校みどりの少年団 高瀬みどりの少年団 別府市子ども会育成会連合会	年間	全県

	大分県青少年 フェスタ	○青少年団体が主体的に企画し、大分生活文化展に出展し、県民に団体を紹介する活動や体験活動のワークショップを行った。 (参加団体) ・「小さな親切」運動大分県本部 ・(公社)日本ボーイスカウト大分県連盟 ・大分県青少年育成アドバイザー協議会 ・日本海洋少年団大分県連盟 ・(公社)ガールスカウト大分県連盟	10月10日 ～12日	大分市 城址公園
	少年の主張 大分県大会	○子どもゆめ基金からの委託を受け、少年の主張全国大会の都道府県代表者選考を行った。 ・参加市町村 7市町 ・参加校 17校 ・応募数 1,517作品 また、発表記録集を作成配布し、青少年の社会参加及び自立について啓発を行った。	8月7日	豊後高 田市
	大分県少年のつどい	○子どもゆめ基金からの助成を受け、小学校4～6年生児童を対象に1泊2日の自然体験活動等を実施した。 (参加者：児童141名、スタッフ 37名)	2月20日 ～21日	九重青 少年の 家
普及啓発と県民運動の推進	大人が変われば 子どもも変わる 県民運動	○県民総ぐるみあいさつ運動 ・大分市内でのあいさつ運動 実施日 7月30日 場 所 JR大分駅前 ・「おおいた教育の日」推進大会でのあいさつ運動(11月1日)※臼杵市 ・県下一斉あいさつ運動(11月20日) ○「青少年健全育成のための啓発強調月間」(11月) ・市町村民会議への協力依頼 ・のぼり、たすき、帽子の貸し出し ・県庁舎に横断幕掲示 ○公共マナー向上運動(9月) ・街頭指導の実施 ・JR豊肥線、久大線、日豊線における車内巡回指導	年間	全県
	子ども・若者育成 支援強調月間	○県下一斉あいさつ運動の実施 「青少年健全育成のための啓発強調月間」(再掲) ・市町村民会議への協力依頼 ・のぼり、たすき、帽子の貸し出し ・県庁舎に横断幕掲示 ○大分市内でのあいさつ運動 実施日 11月20日 場 所 ガレリア竹町、ダイソー前 トキハ前、WING前等	11月	全県
	自死遺児救済援護 事業	○自殺により親を失った子ども(自死遺児)に対する入学・卒業・修学旅行等に給付金の援護を行った。(給付実績23家族、32名)	年間	全県

<p>「家庭の日」 ふれあい川柳 の募集</p>	<p>○「家庭の日」（毎月第3日曜日）の普及啓発活動として小学校5・6年生・中学1年生の部の3部門を募集。 応募数 5年：121作品 6年：298作品 中1：331作品 計 750作品 表彰 各学年3部門に3作品ずつ表彰</p>	<p>7月～9月</p>	<p>全県</p>
<p>大分県青少年 健全育成大会</p>	<p>○青少年健全育成大会の開催 参加者：185名 (内容) ① 青少年育成県民会議会長表彰 ② 意見発表 中学生2名 (少年の主張県大会受賞者) ③ 講演会 講師：今村 亮 氏 (認定特定非営利活動法人カタリバ ディレクター) 演題：「子ども・若者が未来に希望を持てる社会を目指して～高校生の心に火を灯す“出張授業カタリ場”の事例を通して～」</p>	<p>11月18日</p>	<p>トキハ 会館</p>
<p>広報誌の発行</p>	<p>○「大分の青少年」（No. 78）の発行 ・3,000部を市町村、県立学校等へ配布</p>	<p>3月</p>	<p>全県</p>
<p>大分県青少年育成 県民会議会長表彰</p>	<p>○青少年団体・個人等の表彰 ・保護育成者の部 6名</p>	<p>11月18日</p>	<p>全県</p>
<p>その他</p>	<p>○総会、運営委員会等の開催 ・会計監査 5月11日 ・総会 6月24日 ・第1回運営委員会 5月13日 ・第2回運営委員会 11月18日 ・第3回運営委員会 2月17日 ・各部門会議 ①非行・被害防止と県民運動推進部門 ・「家庭の日」ふれあい川柳2次審査 ②体験活動部門会議 11月18日 ・「大分県少年のつどい」について ③青少年環境対策部門 8月5日 ・青少年環境対策合同会議を兼ねる</p> <p>○内閣府及び青少年育成都道府県民会議との連携 ・青少年育成九州地区会議 日程 10月7日 場所 宮崎県 ・全国青少年育成県民会議連合会総会 日程 11月27日 場所 東京都 ※オブザーバーとして小手川副会長出席</p>	<p>年間</p>	<p>全県</p>